松江市新庁舎一部オープン
議場も新庁舎に移転しました

市役所新庁舎外観

松江市役所新庁舎第１期棟が完成し５月８日供用開始となりました。オープニングセレモニーでは市内幼保園の子ども達も参加した庁舎銘板の除幕式などが行われました。

議場も新庁舎に移転、８日には新議場の開場式も行われました。立脇通也議長、上定昭仁市長が挨拶、野々内誠副議長が開場を宣言しました。

新議場では電子表決システムが導入され、長年の市民要望でもあった議員個々の賛否の明示が可能となりました。

新庁舎は１階２階に住民票や税金、保育など市民対応の窓口、３階に総務課や議員控室、４階に市長室や政策企画課、５階に議会事務局と議場があります。議場には親子傍聴席が新たに設置され、小さなお子様連れの方も気軽に利用できるようになりました。

新庁舎5階の議場　傍聴席には親子席も

５月21日には不要となった事務機器などの譲渡会も開催、27日には新旧の庁舎を利用した記念イベントを開催、親子連れなど市民が集いました。

この移転に先立ち４月28日には旧庁舎の議場閉場式が行われました。60年余で３６５回の定例会・臨時会が行われ、６００名を超える議員が質問に立ったとのことです。

新しい議場でもがんばりますと松江市議団

松江市議会６月定例会
日程のお知らせ

松江市議会６月定例会は、６月20日から７月13日の日程で開催されます。

一般質問は６月26日（月）から28日（水）の３日間です。

ぜひ傍聴にお出かけください。山陰ケーブルビジョンのテレビやユーチューブ公式チャンネルで中継もありますので、ぜひごらんください。

月	日	曜	会議名
6	20	火	本会議
	26	月	一般質問
	27	火	一般質問
	28	水	一般質問
	29	木	総務委員会、予算分科会
	30	金	教育民生委員会、予算分科会
7	3	月	経済委員会、予算分科会 建設環境委員会現地視察
	4	火	建設環境委員会、予算分科会
	7	金	予算委員会
	13	木	本会議（討論・採決）

松江市議会 臨時会開催
議長・副議長改選など

５月17日（水）、松江市議会臨時会が開かれ新庁舎の議場で初の議会となりました。臨時会では議長・副議長の改選が行われました。それに伴い各常任委員会や特別委員会の所属も変更となり、第１回目の常任委員会も開かれ新しい委員長・副委員長が選出されました。

共産党市議団の所属は

舟木健治市議は、
◇教育民生委員会
◇島根原発対策特別委員会
◇新庁舎特別委員会

たちばなふみ市議は、
◇建設環境委員会
◇まちづくり対策特別委員会
◇松江市総合計画特別委員会
◇議会広報等委員会
◇玉井斎場管理組合議会

にそれぞれ所属して活動することとなりました。

地方議会の議長や副議長の任期については、地方自治法により「議長・副議長の任期は議員の任期とする」、すなわち４年間とされていますが、全国の自治体では、任期途中に「一身上の都合により」等、辞表が提出され議長・副議長が交代するという申し合わせが相当数あり、慣例となっています。島根県議会では、今回から１年毎に交代するとの報道もあります。

投票箱を検める議会事務局と立ち会うたちばな市議

松江市議会は今年４月の時点で３名が欠員となっている現状もあり、各委員会への各会派からの参加数等について会派代表者会議で話し合われてきました。日本共産党は、議員団が３名から２名となり、活動の場が狭まりましたが、他会派の協力も得て協議を行い前述の配置となりました。

新議長・副議長選出は

議長選出では
吉金隆氏（松政ク）　21票
南波巌氏（志翔会）　7票
舟木健治氏（共産）　2票

副議長選出では
柳原治氏（明政会）　21票
南波巌氏（志翔会）　8票
たちばなふみ（共産）　2票

で、吉金氏が議長、柳原氏が副議長に選出されました。

生活困窮者・子育て世帯給付事業

その他臨時議会では、国による物価高騰による影響を受けている、生活困窮者や子育て世帯に対する給付事業費、９億４０９０万円の23年度一般会計補正予算案が提出され可決されました。子育て世帯の給付対象の子どもは全体の15％です。たちばな市議は予算委員会で「物価高騰は全ての国民・市民に影響を与えている、子育て世帯の支援は所得制限するのではなくて、全ての子どもへ支援を行うべき」と述べました。青木こども子育て部長は「国の給付金などの動向を見ながら支援策を検討する」等と応じました。

臨時議会では、副市長の交代もあり、長く副市長を務めた能海広明氏が退任し、山根幸二政策部長・理事が副市長に選任されました。

議長・副議長選挙で投票する舟木、たちばな両市議